

■「道の駅」の敷地面積・施設面積

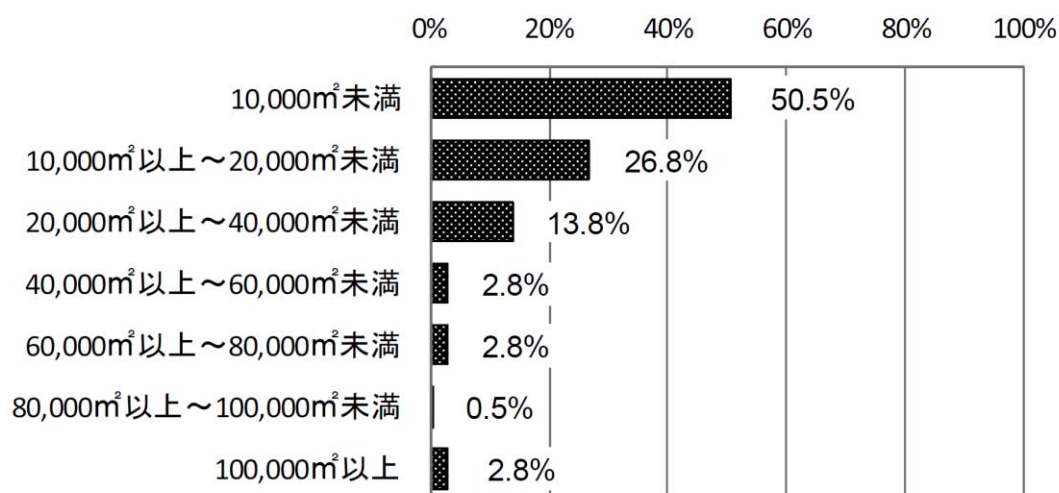
「『道の駅』を拠点とした地域活性化 調査研究報告書／（一財）地域活性化センター」において、全国の市町村等の設置者及び「道の駅」へのアンケート調査が実施されており、道の駅の敷地面積、直売所や加工場、飲食施設といった道の駅を代表する集客施設の面積についてまとめられている。

1. 「道の駅」の敷地面積

■問7 「道の駅」の敷地面積（附带施設含む）をご記入ください。

「道の駅」の敷地面積は、「10,000 m²未満」が 50.5%と最も割合が高い。次いで、「10,000 m²以上～20,000 m²未満」が 26.8%、「20,000 m²以上～40,000 m²未満」が 13.8%となっている。一方、「40,000 m²以上～60,000 m²未満」、「60,000 m²以上～80,000 m²未満」、「100,000 m²以上」が、同じく 2.8%となっている。

(N=578)



出典:『道の駅』を拠点とした地域活性化 調査研究報告書

2. 「道の駅」の施設面積

■問6 それぞれの施設面積（延床面積）をお答えください。
 なお、それぞれの施設が複数店舗ある場合には合算ください。

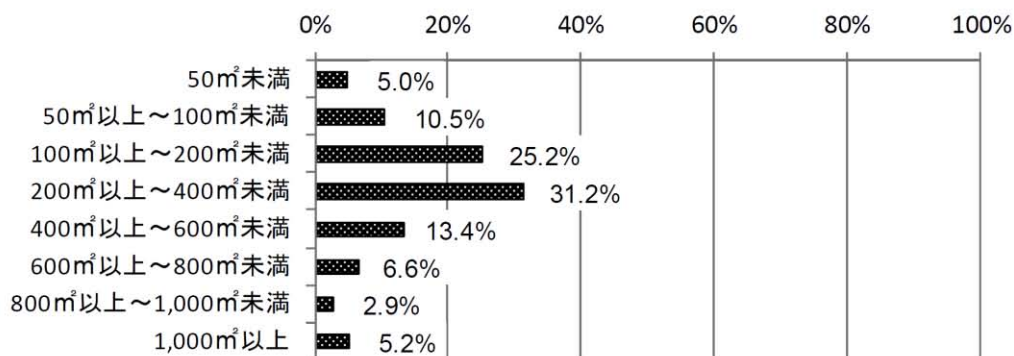
（1）特産販売所（*農林水産物直売所も含む）

特産販売所の施設面積は、「200 m²以上～400 m²未満」が 31.2%と最も割合が高い。次いで、「100 m²以上～200 m²未満」が 25.2%となっており、回答における平均面積は 412 m²、中央値は 242 m²となっている。

(N=381)

平均面積：412 m²

中央値：242 m²



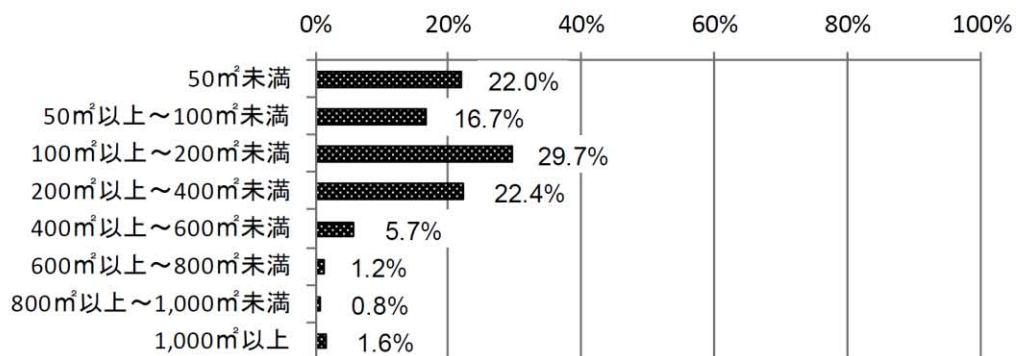
（2）農林水産物直売所

農林水産物直売所の施設面積は、割合の高い順に「100 m²以上～200 m²未満」が 29.7%、「200 m²以上～400 m²未満」が 22.4%、「50 m²未満」が 22.0%、となっており、回答における平均面積は 190 m²、中央値は 122 m²となっている。

(N=246)

平均面積：190 m²

中央値：122 m²



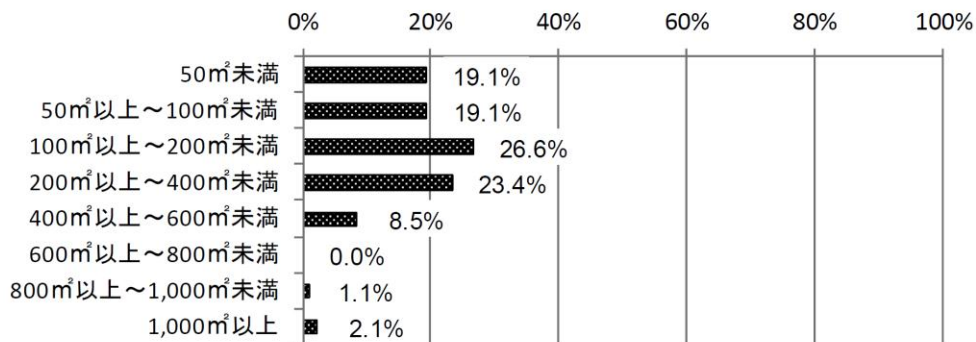
(3) 農林水産物加工場

農林水産物加工場の施設面積は、割合の高い順に「100 m²以上～200 m²未満」が 26.6%、「200 m²以上～400 m²未満」が 23.4%、「50 m²未満」及び「50 m²以上～100 m²未満」が同じく 19.1%となっており、回答における平均面積は 200 m²、中央値 131 m²となっている。

(N=94)

平均面積：200 m²

中央値：131 m²



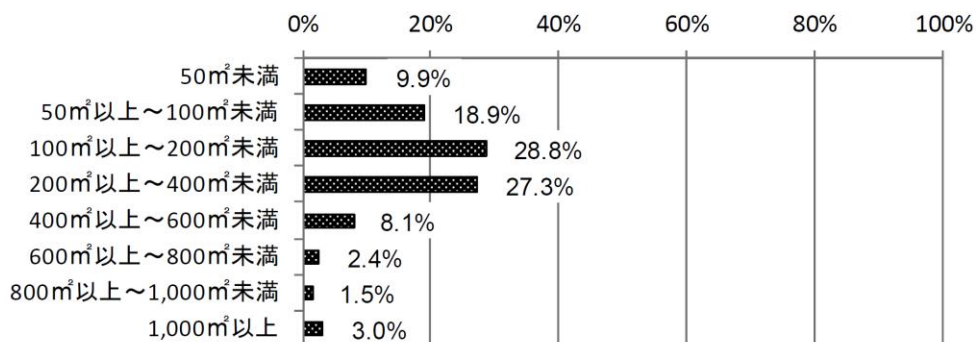
(4) 飲食施設

飲食施設の施設面積は、割合の高い順に「100 m²以上～200 m²未満」が 28.8%、「200 m²以上～400 m²未満」が 27.3%、「50 m²以上～100 m²未満」が 18.9%となっており、回答における平均面積は 251 m²、中央値は 160 m²となっている。

(N=333)

平均面積：251 m²

中央値：160 m²



一方、「1,000 m²以上」あると回答した割合は、それぞれ特産販売所で 5.2%、農林水産物直売所で 1.6%、農林水産物加工場で 2.1%、飲食施設で 3.0%となっている。